

関係各位

令和2年11月23日

社会福祉法人正心会 理事長 生駒二郎
ハピネス川西作業所 管理者 中谷美江

障がい者福祉部門ご利用者の新型コロナウイルス感染について

社会福祉法人正心会 ハピネス川西作業所「生活介護事業所」におきまして、11月21日にご利用者1名が新型コロナウイルス感染症に感染している事が判明いたしました。

情報収集・調査をし、職員2名とご利用者1名については濃厚接触者として近日中にPCR検査を実施いたします。

ご利用者ご家族をはじめ関係者の皆様には、ご心配とご迷惑をおかけしますが、伊丹保健所・福祉事務所などのご指導を仰ぎながら、今後も継続して感染拡大防止を徹底し、安全対策に努めて参ります。

また近隣に於いても新型コロナウイルス感染症が急増している事も踏まえ、念のため濃厚接触者以外で当該ご利用者と接触のあった職員とご利用者合わせて33名のPCR検査を実施し、結果が判明するまでの間「生活介護事業所」を休止することといたします。

なお伊丹保健所・福祉事務所などのご指導の下、就労継続B型事業所、相談支援事業所、移動支援、デイサービスおよび高齢者福祉部門については感染防止および健康観察を徹底した上でサービスを継続いたします。従前よりマスク・手洗いは勿論の事、部門毎の更衣室・休憩場所の区別化や、健康観察・三密の回避等、感染症対策には留意しておりましたが、尚一層の徹底に努めて参ります。

また感染された方やご家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮を何卒よろしくご願ひ申し上げます。